

奥出雲町と民間事業者が共同出資した地域新電力が 既存の送配電網を活用し、再エネ電気を地産地消

島根県奥出雲町（奥出雲電力株式会社）

【経緯】

- ・町には町内で発電した電気を供給する仕組みがなかった
- ・自治体主導による地域新電力での地域活性化を模索

【取組】

- ・町は小売電気事業者としての運営実績を有する事業者と共同で地域新電力を設立
- ・地域新電力から町内の公共施設等に電気を供給

【効果】

- ・電気の地産地消を実現
- ・エネルギーコストの地域循環による地域経済の活性化
- ・地域新電力の収益を林業・観光等の地域振興に活用

事業スキーム

地域新電力 奥出雲電力(株)

- ・奥出雲町とパシフィックパワー(株)の共同出資により設立
- ・再生可能エネルギーの地産地消を目的とする県内初の地域新電力
- ・送配電事業者の既存の送配電網を活用して、町内の公共施設や民間工場等に電気を供給し、電気の地産地消を実現
- ・収益を林業・観光等の地域振興に活用

共同設立者 パシフィックパワー(株)

電気の地産地消による町の持続的な発展と活性化を目的に、自治体参加型地域新電力を展開

奥出雲町

- ・町が地域新電力の設立を主導
- ・地域新電力設立に当たり、公募により協同設立者を募集
- ・既存の小水力発電施設から電気を調達
- ・売電収益は修繕費等の管理費として使用

町営小水力発電所



町営仁多発電所



町営三沢発電所



町営阿井発電所

全量売電

約2,890MWh/年

売電収入

約1.1億円/年

送配電事業者

奥出雲電力(株)と再生可能エネルギー電気特定卸供給契約を結び、町営小水力発電所から再生可能エネルギー電気を買取り、奥出雲電力(株)へ供給

- ✓ 地域新電力から地域の公共施設・民間工場等へ電気を供給し、供給先の電気代を削減
- ✓ 再生可能エネルギーの地産地消によりエネルギーコストを地域循環させ、地域経済を活性化
- ✓ 地域新電力の収益を林業や地域産業の活性化に活用

売電
約4,670MWh/年

売電収入
約1億円/年

地元公共施設等



電気代の削減

事業支援
50万円/年

林業関連



収益の還元を受け、地域の林業の活性化を目的に研修を開催

今後の展開

- 事業収益を有効活用し、研修等により林業の活性化を推進
- 電気小売事業においてさらに販売電力量を拡大し、地域振興を推進



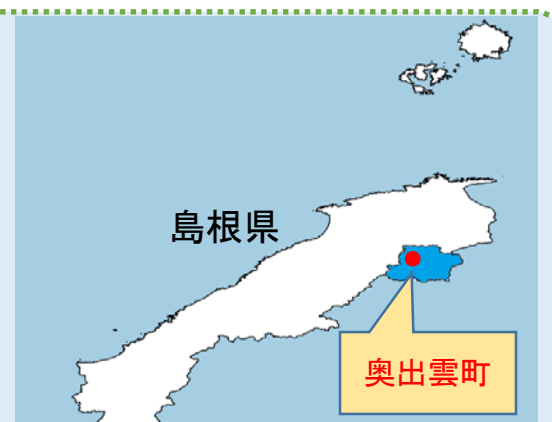
＜奥出雲町の概要＞

人口：約1.3万人 基幹産業：農業

特産品：仁多米・仁多牛・そば・椎茸・舞茸・えごま・雲州そろばん

＜奥出雲電力株式会社の概要＞

所在地：島根県仁多郡奥出雲町三成358番地1 奥出雲町役場内



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です



お問合せ先：奥出雲町役場農業土木課内（奥出雲電力(株)）TEL：0854-52-2673